

宮城県【平成25年04月25日】発行  
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel:(022)257-7228]  
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel:(022)221-9911]  
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

# 宮城県感染症発生動向調査情報(第16週)

【傾向の凡例】  
 ◎：今後の情報に十分注意  
 ○：今後の情報に留意  
 レ：減少傾向

— 2013.4.15 ~ 4.21 ・ 第16週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント																								
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼																												
インフルエンザ	22	13	54		2	14	20	64	189	◎	<p>— 今週の全数報告疾病 —</p> <p>1類感染症：報告なし ※男児、女児は6歳未満            2類感染症：結核 大崎管内 女性1名            石巻管内 男性1名            栗原管内 女性1名            仙台管内 男性3名、女性1名</p> <p>3類感染症：報告なし            4類感染症：E型肝炎 仙南管内 男性1名            5類感染症：アメーバ赤痢 塩釜管内 男性1名</p> <p>風しん            仙南管内 男性1名(検査診断例)            気仙沼管内 男性2名(検査診断例)            仙台管内 男性1名、女性1名、            女児*1名(検査診断例)            女性1名(臨床診断例)</p> <p>— 今週の感染症のコメント —</p> <p>[風しん] ※先週に引き続き、仙南、気仙沼、仙台管内で報告がみられた。風しんの流行は初夏がピークになることが多いことから、今後も流行の拡大が懸念されるため、引き続き注意を要する。            [伝染性紅斑]：気仙沼管内で警報継続中。</p> <p>&lt;&lt;STD 発生動向調査(月報) 3月&gt;&gt;            宮城県【平成25年 4月25日】発行            (男性)(女性)</p> <table border="1"> <tr> <td>性器クラミジア感染症</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>性器ヘルペスウイルス感染症</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>尖圭コンジローマ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>淋菌感染症</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>ペニシリン耐性肺炎球菌感染症</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性緑膿菌感染症</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性アシネトバクター感染症</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>	性器クラミジア感染症	2	3	性器ヘルペスウイルス感染症	5	6	尖圭コンジローマ	2	3	淋菌感染症	1	4	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	6	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
性器クラミジア感染症	2	3																																	
性器ヘルペスウイルス感染症	5	6																																	
尖圭コンジローマ	2	3																																	
淋菌感染症	1	4																																	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	6																																	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0																																	
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0																																	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0																																	
咽頭結膜熱			2	1				12	15																										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	34	6	3	4	37		39	141	◎																									
感染性胃腸炎	40	58	31	32	22	32	16	253	484	◎																									
水痘	3	2	8	5	8	3		18	47	○																									
手足口病					1				1																										
伝染性紅斑	6	3					4	1	14																										
突発性発疹	2	7	7		2	1	1	14	34	○																									
百日咳																																			
ヘルパンギーナ			1						1																										
流行性耳下腺炎	1	3			2			12	18																										
急性出血性結膜炎								3	3																										
流行性角結膜炎								4	6																										
RSウイルス感染症	1	1																																	
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)																																			
無菌性髄膜炎						1			1																										
マイコプラズマ肺炎	1	8	6	1	1	1	9	4	31																										
クラミジア肺炎(オウム病除く)																																			
川崎病			1					2	3																										
不明の発疹性疾患								2	2																										

《ウイルス分離状況》 4.8(第15週) ~ 4.21(第16週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
1		3			6				